

まちづくり、  
まずは笑顔で  
こんにちは

# 第4回市役所等公共施設 整備ワークショップ

H30.6.23 長久手市総務部財政課

# 目次

1. 今までのワークショップのふりかえり
2. グループワーク

# 1. 今までのワークショップのふりかえり

- ① 市民にとって、今後の市役所はどのようなもので、どうあるべきかを検討していただきます。
- ② 設計に向けての仕様書に、市役所にとってどう  
いう付加機能があったらいいかなどの項目の提  
案をいただきます。
- ③ 他の施設や計画に関連する事柄についても  
関連部署と連携していきます。

# 第1回市役所等公共施設整備ワークショップ



## 2018年3月11日(日)第1回ワークショップ

- 本市のこれまでの取組の説明
- 恒川先生からの公共施設のあり方と市役所の位置付けについてのお話
- 市役所の施設見学
- 今後のワークショップの中で何を話し合っていきたいかの話し合い

# 第1回市役所等公共施設整備ワークショップ



Aグループ	市民が考えることと、専門家が考えることをまず分けて考える必要がある。
Bグループ	災害時に安心安全な建物であってほしい。建替えを前提で進めればいいが、場所はみんなが集まれる場所がいい。
Cグループ	身近な施設になるような複合化をしてほしい。岩作城趾など歴史的なことも考えた方がいい。
Dグループ	市役所は市民にサービスを提供する場所なので、利便性の良いところに建てた方がいい。地域の団体と連携できる施設になってほしい。

# 第2回市役所等公共施設整備ワークショップ



## 2018年4月21日(日)第2回ワークショップ

- ふりかえり
- 上位計画における市役所の位置づけについてのお話
- 市役所の立地についての話し合い

## 第2回市役所等公共施設整備ワークショップ

グループ名	主な意見	評価項目	候補地
Aグループ	利便性については、交通利便性と公共機能の集約についての利便性の2項目に分けて考えました。	中心性、利便性、防災拠点、将来性、実現性	市役所北側、リニモテラス、ござらっせ
Bグループ	市役所周辺は既に土地を保有していたり、病院や消防署が近くにあるため経済面・防災面で有利。 古戦場公園周辺は人が集まる施設があるため、親しみがある。	利便性、将来性、経済性、親しみ、安全性(防災)	市役所、古戦場公園付近、棒振(トヨタ博物館付近)
Cグループ	場所より評価項目の議論が多かった。新たに建てるのではなく、既存建物をリースするというのも経済性・リスクを考えました。	人口、(公共)交通アクセス、都市の作り方、防災公園施設、コスト・リスク	市役所、様々な機能を市内に点在(1つの候補地でなくて良い)、アピタ建物内
Dグループ	市役所の場所がコロコロ変わるのはいかがでしょうか。移動した場合、今ある生活がおかされてしまう。	アクセス、防災、利便性、現実性	市役所裏、杖ヶ池公園付近、イオン北付近

# 第3回市役所等公共施設整備ワークショップ



2018年5月20日(日)第3回ワークショップ

- ふりかえり
- 新庁舎に必要な機能について  
の話し合い

## 第3回市役所等公共施設整備ワークショップ

グループ名	主な意見	選んだキーワード	コンセプト
Aグループ	人口の増減に対応できる、増改築しやすい庁舎を設計する必要がある。	①機能性 ②将来性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政と市民の共働</li> <li>・小さな庁舎</li> </ul>
Bグループ	場所は、現在のある場所について愛着という物が歴史的にもある。	①利便性 ②将来性	
Cグループ	市役所に住民票を取りに来るだけでなく、訪れる機会を作っていくため、文化的機能(自習室など)が大事。	①安全性 ②機能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯に強い、エネルギーを自給自足、災害に強い頼れる庁舎</li> <li>・自由度が高い×働く環境の快適性</li> </ul>
Dグループ	建物の複合化ではなく、ちょっとした公園を併設して市民の交流を促す市役所にする。	①機能性 ②経済性・将来性	

# 今までのワークショップのふりかえり

## 市役所等公共施設整備 ワークショップ通信 01



平成30年3月11日(日) 13:30~16:30 【参加者:24人】

市役所の建替えに向けて、市民にとって、今後の市役所はどのようなもので、どうあるべきかという総論的なことから、設計に向けての仕様書などに取り入れていくためのご意見ご提案等を感じ合うための市民ワークショップが始まりました。(全5回)  
第1回目には、24人の方が集まり、みなさん熱心に意見交換されていました。

【長久手市福祉部次長兼財政課長 浦川さんよりあいさつ】  
長久手市は、今は人口増加していますが、今後20年後30年頃には減少していくこととなります。先を見据えた今後の市役所のあるべき姿を市民の皆様と一緒に考えていきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。ワークショップのあり方検討市民ワーキングの場にもお世話になりました。名古屋大学大学院国川准教授にお話を聞いています。

＜プログラム＞

- 13:30 あいさつ
- 13:40 レクチャー1  
「本市の市役所整備へ向けたこれまでの取組について」
- 14:00 レクチャー2  
「公共施設のある方と市役所の位置付け」
- 14:30 市役所等の施設見学
- 15:00 グループワーク
- 16:20 講師・次長のご挨拶

## 市役所等公共施設整備 ワークショップ通信 02



平成30年4月21日(土) 13:30~16:30 【参加者:30人】

市役所の建替えに向けて、市民にとって、今後の市役所はどのようなもので、どうあるべきかという総論的なことから、設計に向けての仕様書などに取り入れていくための色々なご意見ご提案等を感じ合うための市民ワークショップが始まっています。(全5回)  
4月21日には、第2回目が行われ、30人の多世代の方が集まりました。今回はその時の様子をお届けします。

## 市役所等公共施設整備 ワークショップ通信 03



平成30年5月20日(日) 13:30~16:30 【参加者:22人】

市役所の建替えに向けて、市民にとって、今後の市役所はどのようなもので、どうあるべきかという総論的なことから、設計に向けての仕様書などに取り入れていくための色々なご意見ご提案等を感じ合うための市民ワークショップが始まっています。(全5回)  
第3回ワークショップでは、新庁舎の機能について、意見交換を行いました。今回はその時の様子をお届けします。

詳しくは、ワークショップ通信を見てください

## 2. グループワーク

**テーマ：市庁舎等の事例から長久手市役所を  
イメージしよう！**

# ワークショップ 話し合いのルール

- 1. 人の意見は最後までよく聞く**
- 2. 思いついたことは言ってみる**
- 3. 否定しない**
- 4. 全員が意見を出す**
- 5. その場を楽しむ**